

## 第60回 夏の文学教室 〈ひとりぼっちの文学史—世界とどう接続するか〉ブックフェア

北村薫	『中野のお父さんと五つの謎』	文藝春秋
	『不思議な時計 本の小説』	新潮社
	『遠い唇—北村薫自選日常の謎作品集』	角川文庫
	松岡和子『すべての季節のシェイクスピア』	ちくま文庫
星野太	『崇高と資本主義 ジャン＝フランソワ・リオタール論』	青土社
	『食客論』	講談社
	柴崎聰編『石原吉郎セレクション』	岩波現代文庫
	細見和之『石原吉郎』	中公文庫
穂村弘	『迷子手帳』	講談社
	『蛸足ノート』	中央公論新社
	『水中翼船炎上中』	講談社
	『寺山修司全歌集』	講談社学術文庫
西成彦	『ターミナルライフ 終末期の風景』	作品社
	『ラフカディオ・ハーンの耳、語る女たち』	洛北出版
	カミュ『異邦人』(窪田啓作訳)	新潮文庫
朝吹真理子	『TIMELESS』	新潮文庫
	『抽斗のなかの海』	中央公論新社
	深沢七郎『笛吹川』	講談社文芸文庫
	深沢七郎『櫛山節考』	新潮文庫改版
町田康	『俺の文章修行』	幻冬舎
	『くるぶし』	コトゴトブックス
	『人間失格』	新潮文庫改版
小川公代	『翔ぶ女たち』	講談社
	『ケアの物語 フランケンシュタインからはじめる』	岩波書店
	小池真理子選『精選女性随筆集 中里恒子 野上彌生子』	文春文庫
川野里子	『ウォーターリリー』	短歌研究社
	『葛原妙子歌集』	書肆侃侃房
	『新装版 幻想の重量——葛原妙子の戦後短歌』	書肆侃侃房
	水原紫苑編『山中智恵子歌集』	書肆侃侃房
田中慎弥	『死神』	朝日新聞出版
	『孤独に生きよ 逃げるが勝ちの思考 増補改訂版・孤独論』	徳間書店
	川端康成『雪国』	新潮文庫
岸本尚毅	『文豪と俳句』	集英社新書
	『雲は友』	ふらんす堂
	『室生犀星俳句集』	岩波文庫
	『新編 虚子自伝』	岩波文庫
	『露月百句』(さきがけ新書)	秋田魁新報社
奈倉有里	『ロシア文学の教室』	文春新書
	『文化の脱走兵』	講談社
	トルストイ『復活』上・下 (藤沼貴訳)	岩波文庫
桜庭一樹	『掌の読書会 桜庭一樹と読む 倉橋由美子』	中公文庫
	『名探偵の有害性』	東京創元社
	『読まれる覚悟』	ちくまプリマー新書
阿部公彦	『文章は「形」から読む ことばの魔術と出会うために』	集英社新書
	『集中講義 夏目漱石「文豪」の全身を読みあかす 教養・文化シリーズ 別冊NHK100分de名著』	NHK出版
	『事務に踊る人々』	講談社
若竹千佐子	『おらおらでひとりいぐも』	河出文庫
	『かっかどるどるどう』	河出書房新社
	『台所で考えた』	河出書房新社
	天沢退二郎編『新編 宮沢賢治詩集』改版	新潮文庫
島田雅彦	『パンとサーカス』	講談社文庫
	『時々、慈父になる。』	集英社
	『君が異端だった頃』	集英社文庫
松永K三蔵	『カメオ』	講談社
	『バリ山行』	講談社
	檀一雄『小説太宰治』(P+D BOOKS)	小学館
	太宰治『帰去来 - 太宰治私小説集』(P+D BOOKS)	小学館
	織田作之助『放浪・雪の夜 - 織田作之助傑作集』	新潮文庫
	坂口安吾『不良少年とキリスト』	新潮文庫
	坂口安吾『墮落論・日本文化私観 他二十二篇』	岩波文庫
岡真理	『物語ることの反撃』	河出書房新社
	『ガゼとは何か パレスチナを知るための緊急講義』	大和書房
	『アラブ、祈りとしての文学』新装版	みすず書房
	『ガゼに地下鉄が走る日』	みすず書房
高橋源一郎	『ラジオの、光と闇 - 高橋源一郎の飛ぶ教室2』	岩波新書
	『今夜はひとりぼっちかい? 日本文学盛衰史 戦後文学篇』	講談社
	『ゴチヲ』	講談社文芸文庫
	『一億三千万人のための『歎異抄』』	朝日新書
協力・小学館	『太宰治 斜陽 名もなき「声」の物語 NHK「100分de名著」ブックス』	NHK出版
	丸谷オ一『裏声に歌へ君が代』(上・下) (P+D BOOKS)	小学館
	水上勉『フライパンの歌・風部落』(P+D BOOKS)	小学館
	眉村卓『傾いた地平線』(P+D BOOKS)	小学館
	井上ひさし『花石物語』(P+D BOOKS)	小学館

※ 店舗の在庫状況によっては、会場でお取り扱いの無い書籍もございます。すべて揃っていない場合がございます点、ご了承ください。